

**製品名: SETDB1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80917**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	180kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SETDB1
別名	ESET; KG1T; KMT1E; KIAA0067; H3-K9-HMTase4; SETDB1
遺伝子 ID	9869.0
SwissProt ID	Q15047
免疫原	大腸菌で発現したヒト SETDB1 の精製された組み換え断片。

**背景**

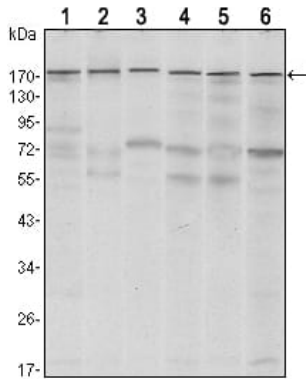
この遺伝子はヒストンメチルトランスフェラーゼをコードしています。コードされている酵素は、S-アデノシル-L-メチオニンとヒストン L-リジンの反応を触媒し、S-アデノシル-L-ホモシステインとヒストン N(6)-メチル-L-リジンを生成します。コードされているタ

ンパク質は、転写抑制に関与していると考えられます。組織特異性: 広く発現しており、精巢で高い発現が見られます。

## 研究分野

-

## 画像データ



MCF-7 (1)T47D (2)、HEK293 (3)、JURKAT (4)、NIH/3T3 (5)および F9 (6)細胞溶解物に対する SETDB1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。